

2025年9月12日

各 位

**(経過開示) GYAN BLUE × WELLAIOS による共同プロジェクト進捗のご報告**  
**～GYAN BLUE AI チャットモック、Telegram 上で公開開始！～**

当社は、2025年8月28日付「分散型 AI プラットフォーム「WELLAIOS」と基本合意を締結」で既報のとおり、連携プロジェクトの一環として、日本発ミーム IP「GYAN BLUE」の AI エージェント化に向けた第一ステップとなる「GYAN BLUE AI チャットモック※」を、Telegram 上にて公開したことをお知らせいたします。

本チャットモックは、分散型 AI エージェント開発の先駆けとして、WELLAIOS が提供する AI エンジンを活用しており、キャラクター IP「GYAN BLUE」の世界観を基盤に、ユーザーとの自然な対話体験を提供します。

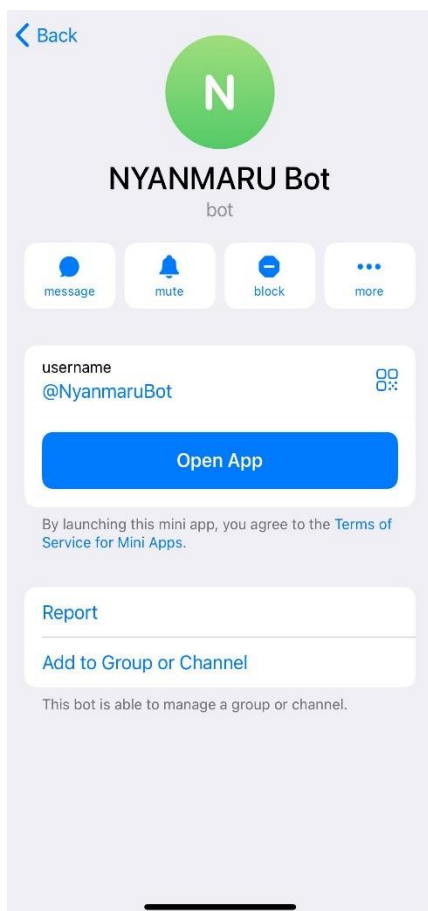
Telegram にて公開される今回のモック版は、「GYAN BLUE AI」がユーザーとどのようにコミュニケーションを取り、どのようなキャラクター性を示すのかを検証する実験的プロダクトとして位置づけられており、今後のプロダクションフェーズへの重要なステップです。

※本チャットモックは、AI キャラクター「GYAN BLUE」の完成版ではなく、ユーザー体験やキャラクター性を確認するための試作版です。

正式版公開に先立ち、対話の雰囲気や機能性を検証することを目的としています。

#### 1. GYAN BLUE AI チャットモック 概要

- 名称：GYAN BLUE AI チャットモック
- プラットフォーム：Telegram
- アクセス URL：<https://t.me/NyanmaruBot?profile>
- 対応言語：日本語（今後は英語・多言語化対応を予定）
- 機能：GYAN BLUE との会話体験（性格・知識・ユーモア含む初期学習済）



## 2. 今後の展望

今回公開した「GYAN BLUE AI チャットモック」を通じて得られるユーザーフィードバックを基盤とし、より高精度かつ魅力的なAI エージェントの開発を推進してまいります。当社は、「GYAN BLUE」というミーム IP が AI という未来技術と融合し、“話しかけられる IP” として新たな地平を切り拓くことに大きな可能性を見出しております。

これは単なる AI ボットの開発に留まるものではなく、分散型インターネット時代における新しい文化創造の入り口であると認識しています。

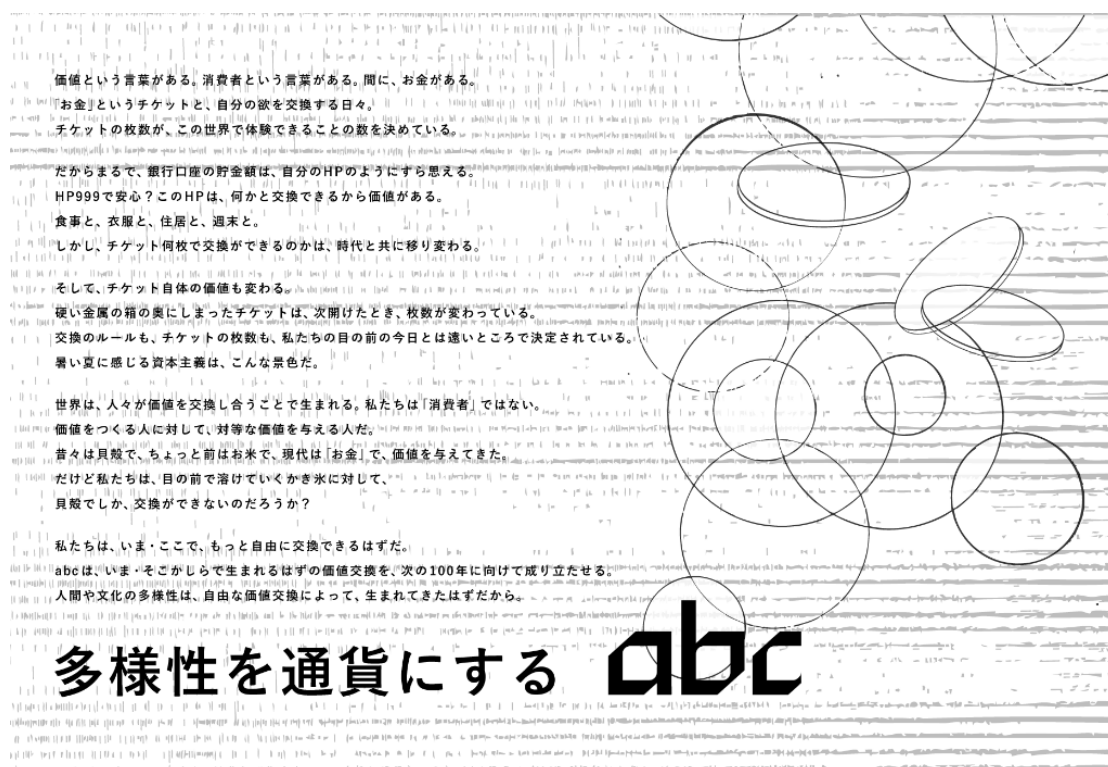
さらに今後は、大手 IP とのコラボレーションを順次実現させ、We113 プラットフォーム上に新たな AI エージェントを創出してまいります。

Telegram 上でのモック公開を皮切りに、NFT や DAO 連携など Web3 領域との接続を強化し、世界規模での「GYAN BLUE エコノミー」および次世代 IP エコシステムの確立を目指してまいります。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



■ abc株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abcは「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abcのグループ企業ネットワークにも「Tokenizing by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目9番17号 赤坂第一ビル11階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc株式会社 経営企画部

[pr@abc-chain.com](mailto:pr@abc-chain.com)

以上